

平成 29 年度おだわら市民交流センター UMECO 実施事業報告

①拠点機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
1	UMECO 企画展	きっかけ	市民活動団体が実施している社会貢献活動内容等を多くの市民に周知し、団体と市民が繋がるきっかけを作る。	詳細は別紙 1 参照	開催回数 12 回	開催回数 35 回 参加団体数 42	290	維持	クリスマスや雛の道中に展示してある作品を見て団体に加入した。 ちぎり絵のサークルに 1 人、絢布の会に 1 人、ミモザの会に 1 人入った。このように、未経験者が興味を持ち団体に参加し、活動につながった。

②相談・支援機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
2	イーパーツパソコン寄贈事業	行動	パソコンを必要としている市民活動団体にパソコンを提供するとともに登録団体が活動をより活発化するために本事業を通じて、団体会員のレベルアップにつなげる。	年 1 回、NPO 法人イーパーツを経由してリユースパソコンを登録団体に提供するとともに、主催者側の審査等の協力も行う。 応募 2 団体 寄贈 2 団体（寄贈 PC 3 台） ・ 59 区パソコン教室（2 台） ・「夢見る大人応援団」（1 台）	開催回数 年 1 回 寄贈団体数 2	開催回数 年 1 回 寄贈団体数 2	100 100	維持	「夢見る大人応援団」では PC 寄贈により今まで個人の PC を使用していたので事務専用が出来、活動がスムーズに行うことが出来た。59 区パソコン教室では、受講者の PC が足りず不便をしていたが解消された。
3	相談業務	全て	相談内容により市民活動につなげるよう導く。事業に関する事等に付いて相談業務の強化を図る。	市民活動・NPO 関係・その他一般市民の活動に関する相談を受けた。 相談業務の充実を図るために、全ての相談を受け付け対応した。 詳細は別紙 2 参照	相談件数 36 件	相談件数 52 件	144	要工夫	市民活動未経験者の相談を受けた結果、英会話教室（やさしい英会話）・物作り（ミモザの会）等の団体に加入し楽しく市民活動をしている。又 NPO になるには、会計の仕方・運営の仕方など課題解決ができた。

③協働支援機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
4	市民活動 団体と事 業者との 協働事業	実現	市民活動団体が企業とネットワークを組むことにより、市民活動団体の活動場所の拡大につなげる。 又、団体の資質の向上にもつなげる。	登録団体と企業が協働事業を展開する事により、登録団体の活動内容を、市内外の地域に周知した。 [シティーモールとの協働事業] 市民活動団体によるコンサート等を実施 8月18日サマーフェスティバル 参加団体数：8 来場者数：600人 12月23日クリスマスフェスティバル 参加団体数：10 来場者数：700人 3月24日スプリングフェスティバル 参加団体数：10 来場者数：700人	開催回数 年3回	開催回数 年3回 参加団体数 28 来場者数 合計 2,000人	100	維持	企業との協働事業としてCSRの機能は果たしたと思う。UMECOとしては市民活動団体の紹介や活動内容等をフェスティバルの合間を縫って一般市民にマイクを通しお伝えする事ができた。
5	地域活動 団体ネッ トワーク 形成事業	実現	地域活動団体は地域を形成する上で非常に大きな力を持っている。そこで地域活動団体と市民活動団体と交流する中で地域の活性化や課題解決へと結びつける。	両者の交流を通じてお互いの活動内容を理解し、今後の発展的な活動につなげられるよう努めた。 詳細は別紙3参照 実施団体 ・大正琴愛好会「花」 ・太田ウクレレ ・花月流豊賀の会 ・ハーモニカジョイメモリーズ ・秦野オカリーナ ・小田原奇術倶楽部	実施回数 60	実施回数 69	115	維持	現在地域の課題解決の目的で事業を実施している。今後更に、地域活動団体と連携を図り市民活動の内容を知って頂けるようなネットワークを構築したい。

④学習・体験機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
6	夏休みボ ランティア 体験学 習	きっかけ	青少年の時期には、学校内外を通じてボランティア活動の場や機会を充実させることが大切であるため、従来子どもたちが社会にどんな貢献が出来るかという「ボランティア精神の芽生え」のきっかけを夏休み期間に提供する。	ボランティアの受け入れを登録団体に募集し、受入団体と・児童・生徒との橋渡しをした。できるだけ多くの市民活動を体験していただくために、活動団体の積極的参加と協力を得た。 ボランティア受入期間：7月～8月	開催回数 年1回	開催回数 年1回 参加団体数 47 参加者数 320人	100 134 91	維持	アンケートの結果 83.9%の生徒が又やりたいという意欲的な結果が出た。13.4%の生徒は夏休み以外でもやりたいとの希望がでた。団体の中には、普段立ち入ることが出来ない拘置支所で生徒が体験する場を与えて頂き、団体自身がとても活気づいたとの事であった。
					参加団体数 35				
					参加者数 350人				

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
7	高校生ボランティアエアポート	きっかけ	「エアポート」は高校生によるボランティア活動の企画・運営等、県内の高校生がボランティア活動の為に集まる拠点である。UMECOでは、高校生の視点で捉えた社会や地域の課題を解決するための企画・実施をするための力を養う。	活動に参加している高校生ボランティアの意思を尊重し、高校生自らが企画運営する事業のサポートなどを行い、自立に向けた活動支援を実施した。小田原青年会議所・ODAWARAえっさほい踊り・あしがらアートの森などの地域活動に参加した。	定例会 年 12 回	定例会 12 回 イベント 20 回	100	要 工 夫	地域活動に参加したことで、地域とのつながりができた。高校生自身が自主的、積極的にボランティア活動をするようになった。今後、会員数の増加について改善したい。
8	市民活動入門講座	きっかけ	超高齢化社会の中、若い人も含めシルバー世代の方が生きがいを持ち、生き生きとした社会生活が出来るよう、市民活動へのきっかけ作りをする。	市民活動の基本的な内容や、なぜ市民活動が楽しいのかを知って頂けるような講座を実施。市民活動を知らない方を対象に、市民活動に興味を持ち、活動をはじめてもらえるようなきっかけを作るための講座を開催した。 開催日：1 日目 7 月 8 日 2 日目 8 月 12 日	開催回数 年 1 回 参加者数 20 人	開催回数 年 2 回 参加者数 (1 日目) 17 人 参加者数 (2 日目) 21 人	200 85 105	維 持	アンケートの結果 92%以上の方が市民活動をしてみたいという結果を得た。その結果未経験者が夏休みボランティア体験学習に参加したり、団体に加入し活動を始めた人が数人いた。・びよびよクラブに 1 人入会・NPO 法人命を大切に作る小田原を創る会にボランティア活動をしたいと活動している。・お堀端健康ネットワークに 2 人ボランティア体験をした。
9	NPO マネジメント講座	実現	市民活動団体が NPO 法人をめざし、活発な活動が出来るよう、NPO 法人に関する知識を身に付けてもらう。	NPO 法人になるための書類の作り方・帳簿のつけ方・資金調達の方法など必要な内容について専門家を講師として講座を開催した。 開催日：2 月 22 日	開催回数 年 1 回 参加者数 30 人	開催回数 年 1 回 参加者数 17 人	100 57	要 工 夫	NPO について知らなかった人の 94%の方に理解してもらえたので、課題解決につながった。今後、内容を精査したい。
10	事業企画広報講座	行動	登録団体の自立を目指し、活発に活動ができるための力をつける。	登録団体が自ら事業の企画立案をし、その事業を周知・実施するまでの過程の中で、企画と広報の関係の重要性を学習できるよう、専門家を講師として講座を開催した。 開催日：10 月 5 日	開催回数 年 1 回 参加者数 30 人	開催回数 年 1 回 参加者数 4 人	100 13	要 工 夫	デジタルカメラをいかして「伝わるチラシ」の作り方を学び情報発信力につながったが、参加者が少ない。事前に内容の検討が必要。

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
11	男女共同参画講座	きっかけ (男女共同参画)	男女共同参画に関する講師を招き、男女共同参画についての理解を深めると同時に市民活動へのキッカケを作る。	男女共同参画週間(6月23日～29日)に講演会を実施した。また、同時にパネル展も開催した(人権・男女共同参画課との協働事業)。 開催日:6月24日	開催回数 年1回	開催回数 年1回 参加者数 108人	100	維持	日本とフランスの文化の違いを学ぶことで、日本の女性がより自分らしく生きるための大きな力を頂くことができた。市民活動においても、女性の自立につながるような気づきがあった。
12	女性の就労支援・起業講座	きっかけ (男女共同参画課)	女性の自立をめざし、特に就労や起業に視点をあて経済的自立を支援すると同時に市民活動へのキッカケを作る。	女性の働き方にもいろいろあるので自立に向け就労・起業に関する講座を開催した(人権・男女共同参画課との協働事業)。 開催日:10月11日 10月20日	開催回数 年2回 参加者数 20人	開催回数 年2回 参加者数 1回目9人 2回目7人	100 80		
13	ボランティア出前講座	きっかけ	中高大学生に対し市民活動とは何かを知って頂くための講座。	市内の大学や高校等へ積極的に働きかけ、市民活動について広く周知する機会を得た。市民活動を理解し啓発するために依頼に応じ講座を開催した。 開催日等 ・6月21日 城山中学校 100人 ・6月28日 旭丘高校 270人 ・7月14日 国際医療福祉大学 20人	開催回数 年2回	開催回数 年3回 参加団体数 4 参加者数 390人	150	維持	現在行政を通しての出前講座は1校のみ。今後他の中学校にも出張講座を拡大したい。
14	インターンシップ受入	きっかけ	若い力を育てる為インターンシップの受入れを行い、多くの登録団体とつながる機会を作る。	インターンシップを希望する学生さんに対し、充実した体験学習をしていただくために、要望や希望を受け入れ効果的な実施体験をしていただくよう調整した。 受入期間:11月～1月		受入人数 2人			

⑤交流・コーディネート機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
15	UMECO祭り	きっかけ	多くの市民にUMECOや市民活動団体を周知し、市民活動参加へのきっかけを作るとともに、参加団体相互の交流を図る。又、市民活動に興味を持った市民が共に市民活動が出来るようにする。	登録団体や利用者が一堂に会し、活動発表や作品展示など様々な企画（活動紹介・物品販売・パフォーマンス）を行い、自分たちの活動内容を多くの市民に知らせた。 開催日：11月26日	開催回数 年1回 参加団体数 100 参加者数 3,500人	開催回数 年1回 参加団体数 101 参加者数 4,000人	100 101 114	維持	団体同士の交流は十分にできた。会議室1・2・3の模擬店では、今まで交流の無かった団体同士が交流し、情報を発信し協力しあうことが出来た。小田原鉄道歴史研究会はNPO法人サポートKAZE・外郎売り口上研究会・バーチャルリアリティーワールドを知る会他と連携が取れ活動している。
16	まちづくり交流会 声の万華鏡	行動	市民活動団体間で情報交換をする事により新たなまちづくりのきっかけをつくる。テーマを作りそのテーマに添って交流する事により、新事業を展開する事になる。	まちづくりを広範囲で捉え、市民の中から要望があればそれを提示し同意した団体や人が集まり、新たな展開をするもので、今年度も文学を中心にした団体さんによる第2回声の万華鏡を実施した。舞台朗読・紙芝居・落語・民話の語りなど人の声を通して心に訴える交流会となった。 開催日：7月9日	開催回数 年1回 参加団体数 25 参加者数 150人	開催回数 年1回 参加団体数 24 参加者数 200人	100 96 133	維持	他地域からの出演者も多かったので、地域を超えての交流もできた。朗読を通し相手の活動情報を知る事が出来、協働して次のステップに踏み出そうと企画中。
17	わくわく交流会 プチマーケット	行動	同じ分野で活動する市民活動団体間の交流事業。 今年度は、「創作」を活動の主軸とする団体により次の目的のため開催する。 ・団体同士の交流 ・団体の活動PR ・活動資金獲得	今年度は「創作」を活動の主軸としている団体間の交流を図った。作品の展示だけでなく、販売も視野に入れ活動資金調達の道を開き団体の活発な活動につなげた。 開催日：10月13日～14日		開催回数 年1回 参加団体数 23 参加人数 380人		要改善	2回の全体会と物品販売を通し、かなり団体同士の交流ができた。アンケートの結果76%が満足し、出店した他団体の方と交流ができて楽しかった、とのことであった。また、開催日は土日が良い、ポスターに出店位置が書いてあると良かった等の意見が寄せられた。今後、経費面等での改善をする必要がある。
18	わくわく交流会 交流サロン	行動	同じ分野の登録団体が情報交換する事により、他団体の活動内容を知り、新たな発展的な活動の展開をはかる。	今年度は28年度に行った国際交流団体との交流会を実施する予定であったが、予算上実施不可能となった。次年度に実施する予定。	開催回数 年1回	実施せず		維持	担当同士の打合せをしっかりと行い、予算の配分をきちんとし、予算にあった企画をする必要がある。

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
19	新春交流会	行動	登録団体と連合自治会長が一堂に会し、交流を図るとともに地域の方々（自治会連合会）と連携を深める事により、市民活動と地域活動のつながりを生み出す場を作る。	1部は出来るだけ団体の活動を知って頂けるような内容を企画し、2部は参加者同士のコミュニケーションが図れるよう工夫し、楽しい会にした。 開催日：1月20日 1部 団体紹介 2部 交流会	開催回数 年1回 参加団体数 45 参加者数 120人	開催回数 年1回 参加団体数 42 参加者数 128人	100 93 107	維持	1部では市民活動団体の紹介、2部では自治会長さんと団体とで情報交換をしたり楽しい交流ができた。
20	ティーサロン	きっかけ 国際交流	外国籍の方や市民活動団体をはじめ、広く一般市民の方を対象に、お茶をしながらソフトな雰囲気の中での交流会を開催することで、UMECOからの様々な情報を提供し、市民活動を知って頂く機会とする。	団体や市民が興味を示す工夫（登録団体の活動も伝授）や四季を通じた行事色を生かし、誰もが一緒に季節感を楽しみながら、お茶を飲める雰囲気を作りおもてなしをした。交流会の場の中で市民活動に興味を持って頂いた。 開催日：毎月第2土曜日 5月3日（臨時開催）	開催回数 年12回 参加者数 480人	開催回数 年13回 参加者数 962人 協力団体数 6	108 200	維持	国際交流に限らず色々な団体さんがごく自然に交流する事が出来た。外国籍の方も自由に出入りし国際色豊かに情報交換をした。又小田原市の北條五代祭りにも協力参加で販売し盛り上げた。5月3日のティーサロンは含まず。
21	子育て ほっと サロン	きっかけ	子育て中の親子を対象に子育て支援をする。	親子が遊びを通し心休まるほっとする時間を作り、その中から親同士の交流の場を作った。また、子どもの健全育成をする団体と協働する事により活動の場を作った。 開催日：毎月第3水曜日	開催回数 年12回 参加団体数 12 参加者数 372人	開催回数 年12回 	100	維持	子育てに関係ある団体である親子リトミックにここに、笑いヨガ、城下町スポーツクラブ他の協力を得て毎回実施。バラエティに富んだ開催が出来た。
22	各主体と UMECOとの協 働事業	土台	現在は小田原市社会福祉協議会・地域包括センター・UMECOとの協働事業。各団体とUMECOとで新たな協働事業を企画。福祉関係の団体を支援している小田原市社会福祉協議会と連携をとり活動を進める第一歩として実施。	今年度は、「うきうき交流サロン」を3事業者の協働事業として実施した。交流が進み、各主体が自主的に企画を提案し協働する事により更に効果が大になると考えられる。 うきうき交流サロン開催日等 第1回目 5月16日（参加者数42人） 内容 みんなで唄と体操 ワークショップ 第2回目 12月1日（参加者数38人） 内容 音楽に合わせ手足の体操	開催回数 年1回 参加者数 80人	開催回数 年2回 	200	維持	3つの事業者の協働で実施。それぞれの得意とする分野が活かされ、今年度初めての企画であったが、交流が出来た。社会福祉協議会との連携も着実に進んでいる。これは今後の事業の進展につながる。

⑥情報の集約・発信機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	目標値	実績値	達成率 (%)	評価	
23	ホームページの運営	きっかけ	UMECOのホームページとして必要な情報を掲載し発信をする。 多くの人にUMECOの活動内容を知らせる。	市民活動団体に必要な情報・助成金・活動の予告・団体からの情報その他必要と認める内容を掲載した。				要工夫	団体情報やお知らせなど入れるよう努力した。 今後、より適切な掲載時期を意識したい。
24	フェイスブックの運営	きっかけ	情報発信の身近な手段として市民活動団体や他の情報を知らせ市民活動に興味をもってもらう。	団体や企業・市内外のタイムリーな情報を載せた。				維持	できるだけタイムリーな記事を作成し載せた。
25	UMECOだよりの発行	きっかけ	一般市民など多くの方に市民活動への興味を持って頂けるようなイベントやボランティア募集等の情報を提供し、市民活動の担い手を増やす。	市民活動団体の情報だけでなく、市民が関心を示す社会的な記事・季節感ある記事などまさに情報紙として読んでいただける内容を載せた。 偶数月隔月6回発行	発行部数 各 2500	発行部数 各 2500	100	維持	見やすさと、一般市民が手に取って読んでいただけるよう興味ある記事、又市民活動のイベント予告を掲載するようにした。
26	つながるの発行	行動	活動団体にUMECO事業の情報を提供し利用促進を図る。	活動団体が他団体の情報や、活動を知らせるための記事を載せる。 偶数月隔月6回発行		発行部数 各 2,500 部		維持	市民活動団体に必要とされる記事を掲載する事ができたほか、団体間の思いが共有できた。施設の利用方法が良く分かりました、との反響があった。
27	FMおだわら J:COM の活用	きっかけ	ラジオ及びケーブルテレビを通し、団体の活動を一般市民にPRする。	FMおだわら（毎週日曜日の午前10時）10分～15分間、団体の活動紹介を行った。 J:COM（随時） 団体のイベント情報の紹介等を行った。	ラジオ放映 毎週	ラジオ放映 毎週	100	維持	各団体が自分たちのイベントや活動内容の情報を発信する事が出来た。
						参加団体数 53			
						参加者数 51 人			
28	団体・事業者取材	土台	市民活動の支援に必要な情報を得る。	市民活動の支援に必要な情報を得るため、団体や企業・学校その他の取材をし、情報発信を行った。				維持	団体や事業者の取材を行い、得た情報を様々な媒体で発信する事で、各団体等の活動の促進につながった。

1 UMECO企画展

[illegible]

3 相談業務

資料1-5 別紙2

No	相談内容	対応
1	NPO法人の会計の処理が分からないので教えて欲しい。	全国規模の団体であり、来館いただけるとのことであったため、現在までの書類を後日見せて頂くこととした。
2	高校で国際交流コンサートを実施する。オーストラリアから学生が50人来るが英語の話せる団体を探している。	英語に関係ある登録団体を選び、連絡した。
3	(No1の続き)会計処理について教えてほしい。	NPOとして必要な会計の書き方を説明した。次回は作成した書類を確認することとした。
4	活動エリアで一般市民に対し英会話教室をしたい。	宗教の普及員であったので、純粋に英会話教室をする事を確認し、団体登録の案内をした。
5	(No3の続き)NPOの県に提出する書類、事業報告書・会計報告書等を確認してほしい。	提出書類の確認を行った。
6	団体登録について 登録の方法と登録した場合のメリットを教えてください。	登録方法について説明した。また、活動エリアの予約、UMECO行事参加、ホームページへ掲載等のメリットを説明した。
7	高校生ボランティアに興味がある。	高校生ボランティアのパレットを紹介し、質問や入会希望の際はまた連絡をいただくようお願いした。
8	横浜・秦野・小田原の会員だが小田原を拠点に活動したい。コミュニケーション不足の中、愚痴を聞くイベントを開催し、心理学を広め心の健康を保つ活動をしたい。	3地区の拠点として小田原で活動する事は小田原にとっても新たな情報を得られる。今後多くの市民のためになる情報を提供して頂きたい、として活動を後押しした。
9	英語を通して外国人と接触したい。英語を話せる団体を紹介してほしい。(初歩的なレベルを希望)	英語でお話ししながらボランティア活動をしたいというので、該当する登録団体を紹介した。
10	「中国語を話そう」に入りたい。	代表者に連絡したところ、了解を得たので次回より参加する事になった。
11	イギリス人で日本語が話せない中学3年の男子2人について、日本にいる1か月間ボランティア活動をさせたい。	高校生ボランティアも参加する、UMECO事業のティースロンの案内をした。
12	中学校の広報委員会でボランティアの記事を書きたいので、取材させてほしい。	記事のレイアウトを決め熱心に話を聞きに来たので丁寧に説明した。
13	障がいを持っている人間と動物でコミュニケーションを持たせ、遊ばせる活動を行いたい。一般社団で実施する上でアドバイスが欲しい。	一般社団とするメリットや組織化についてお話した。
14	障がい者関係施設で石鹸を作っており、これを使って高齢者の自宅の掃除等を行うボランティアをしたい。営利目的ではない。曜日の制約はないが、午後2時～4時ぐらいの時間でやりたい。	個人宅を訪問する難しさを説明し、代替案(UMECOイベントでの石鹸販売等)を挙げた上で再検討を促した。
15	(No13の続き)一般社団法人の定款を作成したので確認してほしい。	確認したところ、経費の箇所に疑問があったため指摘した。改めて来館していただくこととなった。
16	石橋でキュウイフルーツ・オリーブを栽培している。その農作業を手伝ってくれる人を募集したい。	時給等を確認したところ、ボランティアというより働き手の募集であったことから、UMECOでは募集できないが、団体につながる事は出来るかもしれないので検討することとした。
17	社交ダンスをしたい。	自分時間手帳から社交ダンスの会を紹介した。
18	自分の精神的問題について悩みがある。	心の内の変動を聞き、心の分析を話していただいた。傾聴により、心の洗浄ができたと思われる。
19	大学の建築科の学生だが、卒論のため蒲鉾通りについて知りたい。	小田原ガイド協会に連絡し内容の説明をしていただくようお願いし、快諾いただいた。後日、団体において産業政策課に案内したり、現地で資料を渡し説明を行った。
20	法務支援センターの相談日を教えてください。	24時間問合せ対応を行っている窓口をお伝えした。
21	パソコンを無料で教えてくれる団体はないか。	自分時間手帳の中のパソコン教室を案内した。
22	小田原市の「市民力」で、バーチャル・リアリティを知る会の事を見た。代表者に話を聞きたい。	団体の代表が館内で活動中だったので、案内した。
23	子どもに中国語を教えてくれる団体を知りたい。	団体を紹介したところ、相談者の知人が参加しているとのことで、ご自身で連絡することとなった。
24	日本で働く中国人女性二人が日本語を勉強したいので教室を紹介して欲しい。	2つの登録団体について、パンフレットを渡し、活動中の教室を紹介した。
25	着物の生地で作洋服やバックを作りたい。川柳も習いたい。両方の団体を紹介して欲しい。	該当する2つの登録団体を紹介した。
26	会で透明水彩画を描いている。多目的コーナーで展示会をしたい。	多目的コーナーの使用について詳しく説明し、市民活動として活動するよう勧めた。
27	障がい者団体で12月にイベントをしたいが、何があるか。	メールでの問合せで、詳細な内容が不明であったので、来館して相談いただけるよう返信した。
28	日本語を習いたい。	団体が実施する日本語教室の日時等を案内した。
29	登録団体を集めて相互扶助や情報交換の場を設けたい。声掛けの協力をお願いしたい。(NPO法人より)	ホームページ、チラシの利用、UMECOだよりへの同封チラシの利用、が可能なことをお伝えした。

No	相談内容	対応
30	未登録団体だが、登録方法と登録した場合のメリットについて教えてほしい。	UMECOだより8月号に掲載の「登録のススメ」を用いて案内し、用紙もお渡しした。近日中に登録する見込み。
31	大学の社会福祉専攻の学生だが、地域福祉に興味を持っている。大井町に住んでいるが、小田原市と福祉に対するあり方が違うので色々教えてほしい。	市民活動の意義とUMECOの事業の中に地域・学校・家庭へとつながる内容を伝え、防災に対し取り組んでいるようなので地域と学校の防災関係を伝えた。
32	中国語を習いたいので、どこか紹介して欲しい。	登録団体を紹介し、活動時間等を案内した。
33	子どもから大人までのスポーツのユニフォームがあり、海外に支援のため送りたいが、該当の団体はあるか。	登録団体の中には海外支援をしているところはあるが、衣類を郵送しているところはない旨伝えた。
34	ボランティアが始めたい。内容を見ながら検討したい。	どんなことをやりたいか、話を聞きながらUMECOのチラシをお渡しした。
35	高齢者が歩いて話が出来るような団体はないか。	該当しそうな登録団体を案内したところ、詳しく知りたいとのことであったので、確認の上連絡することとした。
36	小学4年生から中学生を対象に南足柄でプログラミングを教えている。小田原でも活動したいが知恵を借りたい。	対象が4年生以上となると子供会や、小・中学校が対象になるが、該当するような団体はない。春・夏休みに小中学生を対象に講座を開催してはどうか、と提案した。
37	会の運営について相談したい。	会員が高齢者で実働出来る人が3人しかいないとの事。自分たちの目的が何であるか見直し、役割分担を明確化すべきであることを伝えた。
38	朗読の活動をしている団体に入りたい。	自分時間手帳でご案内した。
39	あーす・ぶらざで「神奈川県外国籍県民相談機関連絡会」の開催をしたい。小田原で外国県民の状況把握をしている取り組みをしているところがあるか。	外国県民と関わる活動を行っている登録団体の代表者を紹介した。
40	(No36の続き)「はじめてのプログラミング」講座を開催したい。対象は小学校4年から中学校2年生を想定しているが、どこにお願いしてよいかわからない。	希望の年齢層で開催するのは難しいが、スポーツ少年団や学校に依頼することは考えられる。また、UMECOと共催で実施すれば、周知の面等で効果が上がると考えられることを伝えた。
41	企業で参加できるボランティアがあるか。	案内は可能であるので、来館時に詳細な打合せを行うこととした。
42	大学の教授だが、ゼミの学生に色々なボランティアを体験させたい。どのようなボランティアがあるか。	学生がどのような内容を要望しているのか確認いただく必要があるので、ガイドブックをお渡しし、傾向を把握した上で、今後学校と協力して活動することとした。
43	非行少年の集える場づくりをしている。学校を卒業した後、大人の交流や地域の人との交流をする場を作りたいので、助成金や補助金について知りたい。	子ども未来ファンドなど活動に合う助成金や、関係する登録団体を15団体ほど紹介した。
44	CSRの一環として社員にボランティア活動をさせたい。どのような内容があるか教えてほしい。	ボランティアのジャンル・参加人数・時間と曜日等要望を伺い特色ある登録団体を紹介した。担当者が事前に体験をしたいということで、調整も行った。
45	ホームページに出ている「市民活動団体ガイドブック」を希望する。	ガイドブックを窓口まで受取りに来ていただけたこととあったため、ボランティアに関する希望(福祉関係のこと)を直接伺うこととした。
46	NHK杯全国高校放送コンテストが6月にある。朗読とアナウンスの指導をしてくれる人はいないか。	声の万華鏡の参加者の中にNHKの朗読研究会で勉強した方がいるので、紹介した。
47	ちぎり絵の勉強をしたいので、団体を紹介してほしい。	登録団体に連絡し、UMECOで直接話ができる場を設けた。
48	大学院の息子がボランティアをしたい。色々な事に興味を持っている。	本人に来館いただけたこととあったので、日程調整を行った。
49	(No48の続き)英語を使う機会が多いが、外国人が困っているのを見て何とかしたいと考えている。英語の指導もしてみたい。また、高校生で大学受験をする学生を対象に主体的な勉強方法等、受験に関するアドバイスもしたい。	受験勉強で困っている学生の手助けをしたいということであるので、UMECOで勉強している高校生を対象に無理なくやってみることを提案した。UMECOとしても協力し、夏ごろに、受験生にアドバイス等を行う講座を開催する方向で検討することとした。
50	何かボランティアをしたい。	しばらく話をしても、やりたいことを見つけられない状態であった。やむを得ず、登録団体の名簿をお渡し、興味のある団体があれば、再度連絡をいただくこととした。
51	簡単な英語を習いたい。	要望に合った登録団体を紹介した。
52	小田原に限らず、街中で心の居場所に関わる活動をしたい。現在は高校のクリエイティブスクールで学び直しの子どもの指導をしている。ただ、活動するのに資金が無い。	現在検討している活動内容を確定させた上で、助成金等の確保を目指すことを提案した。

5 地域活動団体ネットワーク形成事業

通し番号	日付	依頼者	参加活動団体名	目的	活動場所
1	4月7日	鴨宮5区民生委員	大正琴愛好会「花」	ふれあいサロン	矢作公民館
2	4月16日	秦野高校同窓会小田原地区	大正琴愛好会「花」	同窓会	西栢山公民館
3	5月7日	桜井地区学校前自治会	大正琴愛好会「花」	ふれあいサロン	桜井小学校桜井プラザ
4	5月12日	鴨宮5区民生委員	太田ウクレレ	ネットワーク事業	鴨宮5区自治会
5	5月21日	愛の家グループホーム	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	小田原市久野169-2
6	5月22日	特養ホームルビーセンター	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	小田原市曽我光海2-1
7	5月23日	西栢山自治会	大正琴愛好会「花」	ふれあいサロン	西栢山公民館
8	5月26日	さわやかホーム久野	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	さわやかホーム久野
9	5月27日	介護老人保健施設悠久	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介護老人保健施設悠久
10	5月27日	介保)リバーイースト	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介保)リバーイースト
11	5月28日	愛の家グループホーム	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	愛の家グループホーム
12	5月29日	介保)わかば	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介保)わかば
13	5月30日	さわやかホーム足柄	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	さわやかホーム足柄
14	5月31日	介保)潤生園 れんげの里	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介保)潤生園 れんげの里
15	6月2日	特養)たちばなの里	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特養)たちばなの里
16	6月2日	鴨宮2区民生委員	花月流豊賀の会	ネットワーク事業	矢作公民館
17	6月3日	特養)いこい	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特養)いこい
18	6月4日	特養)ルビーホーム	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特養)ルビーホーム
19	6月5日	特養)ケアセンター草の家	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特養)ケアセンター草の家
20	6月8日	介保)にじの丘・足柄	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介保)にじの丘・足柄
21	6月9日	潤生園みんなの家 堀の内	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	潤生園みんなの家 堀の内
22	6月10日	グランデュオ・イルカ・1号館	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	グランデュオ・イルカ・1号館
23	7月11日	特養)ローズヒル	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特養)ローズヒル
24	7月17日	堀の内老人会(ネットワーク)	大正琴愛好会「花」	お誕生会	堀の内公民館
25	7月21日	曽我別所老人会(ネットワーク)	大正琴愛好会「花」	総会	曽我別所公民館
26	7月22日	NPOサポートKAZE	大正琴愛好会「花」	夏祭り	スカイハイツホール風祭
27	8月12日	国府津15区自治会	大正琴愛好会「花」	ネットワーク事業	国府津15区自治会駐車場
28	9月10日	幸24区自治会	大正琴愛好会「花」	ネットワーク事業	幸24公民館
29	9月11日	特別養護老人ホーム「ルビーセンター」	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特別養護老人ホーム「ルビーセンター」
30	9月15日	15区自治会	大正琴愛好会「花」	ネットワーク事業	すし政
31	9月15日	特別養護老人ホーム「グランデュオ・イルカ・1号館」	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特別養護老人ホーム「グランデュオ・イルカ・1号館」
32	9月17日	柳町自治会	大正琴愛好会「花」	ネットワーク事業	柳町集会所
33	9月18日	下堀自治会	ハーモニカジョイメモリーズ	ネットワーク事業	下堀公民館
34	10月7日	小田原市梅の里センター	大正琴愛好会「花」	ネットワーク事業	小田原市梅の里センター
35	10月11日	JAかながわ西湘久野農業協同組合	大正琴愛好会「花」	ネットワーク事業	JAかながわ西湘久野農業協同組合
36	10月12日	豊川地区社会福祉協議会	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	生涯学習センター豊川分館講堂
37	10月13日	ケアセンター草の家	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	ケアセンター草の家
38	10月14日	潤生園 みんなの家たじま	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	潤生園 みんなの家たじま
39	10月15日	特別養護老人ホーム「ルビーホーム」	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特別養護老人ホーム「ルビーホーム」3階
40	10月16日	介護老人保健施設 悠久	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介護老人保健施設 悠久
41	10月17日	老人施設 富士フィルムデサービス	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	さわやかホーム飯沢
42	10月19日	中里2区自治会	大正琴愛好会「花」	ネットワーク事業	白銀公民館
43	10月20日	特別養護老人ホーム「たちばなの里」	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特別養護老人ホーム「たちばなの里」
44	10月21日	特別養護老人ホーム潤生園 みんなの家南足柄	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特別養護老人ホーム潤生園 みんなの家南足柄
45	10月22日	介護老人保健施設 リバーイースト	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介護老人保健施設 リバーイースト
46	10月23日	介護老人保健施設 にじの丘	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介護老人保健施設 にじの丘
47	10月24日	伊豆箱根鉄道エミューズ鴨宮	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	伊豆箱根鉄道エミューズ鴨宮
48	10月26日	老人保健施設 わかば	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	老人保健施設 わかば
49	10月30日	介保)潤生園 れんげの里	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介保)潤生園 れんげの里
50	10月31日	特別養護老人ホーム「ローズヒル」	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特別養護老人ホーム「ローズヒル」
51	11月2日	グランデュオ・イルカ	大正琴愛好会「花」	ふれあいサロン	グランデュオ・イルカ・1号館
52	11月3日	老人施設 富士フィルム生協	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	さわやかホーム久野
53	11月4日	愛の家 グループホーム小田原前川	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	愛の家 グループホーム小田原前川
54	11月5日	愛の家 グループホーム小田原前川	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	愛の家 グループホーム小田原前川
55	11月6日	特別養護老人ホームいこい	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特別養護老人ホームいこい
56	11月9日	介保)潤生園 みんなの家 ぼりのうち	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	介保)潤生園 みんなの家 ぼりのうち
57	11月10日	特別養護老人ホーム「ルビーセンター」	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	特別養護老人ホーム「ルビーセンター」
58	11月23日	飯泉自治会	大正琴愛好会「花」	文化祭	飯泉公民館
59	12月2日	久野地区連合自治会	大正琴愛好会「花」	友の会フェスティバル	久野地区公民館
60	12月9日	NPOサポートKAZE	大正琴愛好会「花」	ふれあいキャラバン	小田原市梅の里センター
61	12月18日	曽我保育園	大正琴愛好会「花」	コンサート	曽我保育園
62	12月25日	湘南ふれあいの園	大正琴愛好会「花」	老人施設慰問	湘南ふれあいの園
63	1月13日	曽我別所老人会	大正琴愛好会「花」	新年会	曽我別所公民館
64	1月14日	竹の花自治会	秦野オカリナ	新年会	竹の花公民館
65	2月25日	開成町	大正琴愛好会「花」	ひなまつり	瀬戸屋敷
66	3月1日	びびよクラブ	大正琴愛好会「花」	卒業式	マロニエホール
67	3月2日	鴨宮5区自治会民生委員	小田原奇術クラブ	ふれあいサロン	矢作会館
68	3月3日	瀬戸屋敷	大正琴愛好会「花」	ひなまつり	瀬戸屋敷
69	3月25日	堀の内老人会	大正琴愛好会「花」	お誕生日会	堀の内公民館